

Harrison High School
Summer 2011 Reading List

For Entering 10th Graders

10年生になる生徒は最低三冊読むことが課題です。研究によると夏の期間本を読まない生徒は成績が下降するという事です。また、読書が語彙を増やす一番良い方法だという研究結果もあります

下記より3冊本を選んでください。選ぶにあたってはインターネットで情報を読んで納得した上で決めましょう。(御父母も選択の過程に関わりましょう)

3つのジャンルから一冊ずつえらべばバランスの取れた読者となることでしょう。

古典 (古典の中には対訳本の出ているものもあります)

Great Expectations by Charles Dickens-大いなる遺産 チャールズ・ディッケンズ

Call of the Wild by Jack London

ー野生の呼び声 または荒野の呼び声としていろいろな訳があります

Good Earth by Pearl Buck-大地 パール・バック

Brave New World by Aldous Huxley-すばらしい新世界 ハックスリー著、講談社文庫

The Mayor of Casterbridge by Thomas Hardy

ーカスターブリッジの市長、 トマス・ハーディ、 上田 和夫 潮出版社

1984 by George Orwell-1984 ジョージ・オーウェル

Pride and Prejudice by Jane Austen-高慢と偏見、ジェーン・オースティン

Emma by Jane Austen-エマ、ジェーン・オースティン

The Grapes of Wrath by John Steinbeck-怒りの葡萄、ジョンスタインベック

Their Eyes Were Watching God by Zora Neale Hurston

ー彼らの目は神を見ていた ゾラ・ニール ハーストン、 松本 昇訳、新宿書房

Native Son by Richard Wright-邦訳がみつかりませんでした

A Tree Grows in Brooklyn by Betty Smith

ーブルックリン横町という邦訳が昔はありました。

The Count of Monte Cristo by Alexandre Dumas

ーモンテ・クリスト伯、アレクサンドル デュマ

Our Town by Thornton Wilder (Drama)

ーわが町 ソートン・ワイルダー(戯曲集) 鳴海 四郎、新樹社

Twelve Angry Men by Reginald Rose (Drama)

ー十二人の怒れる男 レジナルド ローズ、 額田 やえ子

現代物、青少年向き読み物

Extremely Loud and Incredibly Close by Jonathan Safran Foer

-エブリシング・イズ・イルミネイテッド、ジョナサン・サフラン フォア、近藤 隆文訳

My Sister's Keeper by Jodi Picoult

ーわたしのなかのあなた、ジョディ・ピコー/著 川副智子/訳、早川書房

The Joy Luck Club by Amy Tan

ー ジョイ・ラック・クラブ 小沢 瑞穂、エイミ タン、ヴィレッジブックスほか

In the Time of Butterflies by Julia Alvarez-邦訳はありませんでした

The Five People You Meet in Heaven by Mitch Albom

- 天国の五人 ミッチ・アルボム、小田島 則子、小田島 恒志、NHK 出版

Feed by M. T. Anderson-邦訳はありませんでした

Hitchhiker's Guide to the Galaxy by Douglas Adams

- 銀河ヒッチハイク・ガイド (河出文庫) ダグラス・アダムス、安原 和見

The Help by Kathryn Stockett-邦訳はありませんでした

Sarah's Key by Tatiana de Rosnay-邦訳はありませんでした

Marcello in the Real World by Francisco X. Stork 邦訳はありませんでした

Bleachers by John Grisham-邦訳はありませんでした

The Absolutely True Diary of a Part-Time Indian by Sherman Alexie,

-はみだしインディアンのホントにホントの物語 小学館インディアン保護区からでて白人ばかりの高校へかようインディアン少年のおもしろくて感動的な本. ハリソン図書館にあります。

Fallen Angels, by Walter Dean Myers-邦訳はありませんでした

Shabanu by Suzanne Fisher Staples- シャバヌー—砂漠の風の娘,

スザンネ・フィッシャー ステープルズ, 金原 瑞人, 築地 誠子 (ポプラ社)

ノンフィクション

Blink by Malcolm Gladwell-第1感 「最初の2秒」の「なんとなく」が正しい、

マルコム・グラッドウェル(著), 沢田 博, 阿部 尚美 (翻訳) 光文社

The Tipping Point by Malcolm Gladwell-ティッピング・ポイント—いかにして

「小さな変化」が「大きな変化」を生み出すか, マルコム グラッドウェル、高橋 啓、飛鳥新社

The Seven Habits of Highly Effective Teens by Sean Covey- 7つの習慣ティーンズ

シヨーン コヴィー (著), フランクリンコヴィー—ジャパン (翻訳), キングベアー出版

The Bookseller of Kabul by by Asne Seierstad and Ingrid Christophersen- カブールの本屋

—アフガニスタンのある家族の物語 アスネ セイエルスタッド、江川 紹子, イーストプレス

Shadow Divers by Robert Kurson- シャドウ・ダイバー

—深海に眠るUボートの謎を解き明かした男たち, ロバート・カーソン、上野 元美, ハヤカワ文庫

I Know Why the Caged Bird Sings by Maya Angelou- 歌え、翔べない鳥たちよ

—マヤ・アンジェロウ自伝 マヤ アンジェロウ、矢島 翠

Galileo's Daughter: A Historical Memoir of Science, Faith, and Love by Dava Sobel

- ガリレオの娘 — 科学と信仰と愛についての父への手紙 デーヴァ・ソベル、田中 勝彦、田中 一郎

Tuesdays with Morrie by Mitch Albom

-モリー先生との火曜日 ミッチ・アルボム著 別宮貞徳訳(日本放送出版協会) ハリソン図書館にあります。

Autobiography of a Face by Lucy Grealy- 顔を失くして「私」を見つけた

ルーシー グレアリー、実川 元子

Nickel and Dimed: on Not Getting By in America by Barbara Ehrenreich-ニッケル・アンド・ダイムド

-アメリカ下流社会の現実 B.エーレンライク、曾田 和子, 東洋経済新報社

A Walk in the Woods by Bill Bryson- ビル・ブライソンの究極のアウトドア体験

—ビル ブライソン、仙名 紀 中央公論新社

Into Thin Air by Jon Krakauer- 空へ—エヴェレストの悲劇はなぜ起きたか

ジョン クラカワー、海津 正彦 文藝春秋

In Cold Blood by Truman Capote-冷血 (新潮文庫) トルーマン カポーティ (著), 佐々田 雅子 (翻訳)